

# ただ 議員が質した

# 259のこと

「決算議会」と称される9月定例会は、前年度の各会計で執行されたお金や事業をチェックする重要な機会です。全16議員で質した疑義は259項目。紙面の都合ですべてのやり取りは掲載できませんが、町民の皆さんのがんばりに注目し、ピックアップしました。すべてのやり取り・詳細は、町ホームページからご一読ください。



9月定例会の会議録は、11月末頃から見られます。  
QRコードかインターネットで  
[小川町議会 会議録]と検索

## Pick up!



リリックおがわ1階中央公民館の講座室2及び3

期待

## 職員の分散勤務

**Q** コロナ禍の対策として環境整備が図られたが、詳細は。

**A** リリックおがわ1階中央公民館の講座室2及び3を分散勤務場所として活用できるように、業務ネットワークの増設を行い

ましたが、その後は分散勤務体制とならなかつたことから、実際にサテライトオフィスとして使用した実績はありません。一方で、業務ネットワークを拡充したことで、期日前投票の会場としての活用が可能となりました。

評価

## 災害用資機材等の充実を

**Q** 備蓄消耗品や災害用資機材の充実を図つたが、詳細は。

**A** マスク・フェイスシールドや消毒剤はもとより、非接触式電子温度計52本・感染症対策アント4張・プライベートルーム30基・簡易ベッド190台・簡易トイレ11台・連結パネル90枚等を購入しました。町内に

評価

**Q** 公共施設の整備基金

**A** 1億円の積み増しがあったが、背景は。

**A** 後年度における財源確保の

**Q** 観点と、今後見込まれる町立学校の再編や公共施設の老朽化対策などによって生じる改修費等の財政負担に備えるため、積み立てたものです。

**Q** 利活用について振り返りを。

**A** 登録者は2070人です。令和2年度の配信実績は208件で、主に、防災・防犯情報が56件、新型コロナウイルス関連が68件、健康・福祉関連が51件となつて

**Q** おがわ情報メール

**A** おがわ情報メール

います。また、災害時等の緊急時には、町職員に対する情報伝達手段の1つとしても活用しています。



コロナの情報が欲しくて  
昨年はじめて登録しました。  
防災無線の放送内容も  
送られてきてビックリです。

高梨康彦さん（緑町）

期待

## 未利用の森林資源の利活用

**Q** 計画の内容は当町の林業従事者、担い手の育成などの現場が活性化する仕組みになつてい

**A** 新の流通体制の構築と森林整備の担い手の育成を行なう「山の学校」の立ち上げ支援を考え、将来的には森林環境譲与税の受け皿として検討しています。今後計画を進める中で、より多くの町民が関われる仕組みづくりに努めます。

期待

## 担い手育成などの計画は

**Q** 道の駅のリニューアルに係る基本構想が示されたが。

**A** 調査報告書によると、商

業人口、交通量等「道の駅」としてのポテンシャルは高いとの報告でした。今後は新型コロナウイルス感染症の動向を踏まえ、事業に取り組んでいきます。

評価

## 空き家バンク

**Q** 空き家の所有者に広く周知することことで、14件の新規登録がありました。また国土交通省が公募、選定した業者の全国版空き家バンクと相互で情報交換をすることで問合せ件数も増え、うち11件の売買へと結びついています。

希望！

小川町の象徴として、孫を連れて行けるよう、誰もが楽しめる施設になつてほしいですね！

高津戸眞司さん  
(みどりが丘5丁目)